別添１

※本票（別添１）は公表資料として活用する。なお，令和４年度まで公表するものとする。
（取組状況に応じて随時，修正するものとする）

令和２年度茨城県医療提供施設等グループ化推進事業計画（報告）書
（参入促進・連携（グループ化）している医療機関一覧）

参入促進・連携（グループ化）名：　取手市医師会　取手西チーム

	①拠点，②積極的役割を担う医療機関	医療機関名	所在地	問い合わせ先（電話番号）
郡市医師会	①	取手市医師会	取手市野々井 1926	0297-70-7277
これから在宅医療への参入又は拡充に取り組む医療機関	②	まかべ内科	取手市新取手 2-10-9	0297-74-3006
	②	戸頭クリニック	取手市戸頭 4-16-3	0297-78-7117
	②	取手整形外科医院	取手市新町 1-7-13	0297-72-0744
	②	訪問看護ステーションひまわり	取手市野々井 1926-2	0297-78-3094
後方支援病院等		あおぞら診療所	取手市新町 3-13-11	0297-72-6137
		堤医院	取手市本郷 5-9-21	0297-72-1012
		秋谷医院	取手市下高井 2334	0297-78-8703
		西間木病院	取手市戸頭 1-8-21	0297-78-1101
		取手北相馬保健医療センター医師会病院	取手市野々井 1926	0297-78-6111
		宗仁会病院	取手市岡 1493	0297-85-8341

※①拠点，②積極的役割を担う医療機関の欄については，疾病・事業及び在宅医療に係る医療体制について（平成 29 年 3 月 31 日付，厚生労働省医政局地域医療計画課長通知）に記載されている，①在宅医療において積極的役割を担う医療機関，②在宅医療に必要な連携を担う拠点について，構成機関から選定

※本票（別添１－２）は公表資料として[illegible]する。なお，実績分も反映させたうえで，令和４年度まで[illegible]するものとする（取組状況に応じて随時，修正するものとする）。

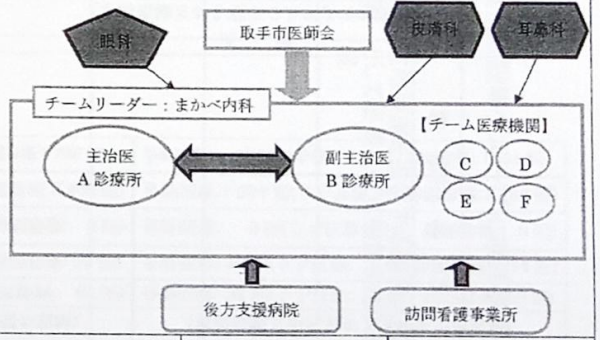
（別添１－２）

令和２年度医療提供施設等グループ化推進事業計画（報告）書

取手西

※これから在宅医療への参入又は拡充に取り組む医療機関同士の連携強化を支援する取り組みについて記載するものとする。
なお，必要に応じ，後方支援病院や在宅医療専門診療所（機能強化型在宅療養支援診療所を含む）などの支援（補完）を得て，在宅医療を提供する切れ目のない診療体制の仕組みづくりに取り組むものである。

【地域で支え合う医療機関の連携体制を構築するために必要な３つの取組】

取組事項	取組内容	現　状 （事前協議月の前月から過去６箇月間の状況）	取組目標 （事前協議月から向こう６箇月間の取組）	実　績 （事前協議月から翌年３月末までの取組）
1　これから在宅医療への参入又は拡充に取り組む医療機関同士の連携強化を図るための取組 ※グループ内の取組に関すること。	**記載のポイント（調整を行う者の明確化，打ち合わせ等の開催頻度，体制づくり）** ・現在、取手市・守谷市の医療機関も含めた在宅ネットワークで、連携体制を取っています。チームリーダーのまかべ内科を中心として、役割を明確化し、相互に連絡できる体制の強化を図っていきます。 ・主に守谷市・取手市西地域を中心に対応をおこなっていきます。 ・登録医療機関によるカンファレンスを引き続きおこなっていき、より密な連携へと繋げていきます。新型コロナウイルス対策として、電子@連絡帳を活用してカンファレンスを実施します。 ・主治医・副主治医制により、複数の医療機関が連携して訪問診療を実施していきます。 後方支援病院及び訪問看護事業所とも連携し、急変時や医療機関での看取りの希望の受け入れなど、患者様、ご家族の希望に寄り添った柔軟な対応ができるよう支援体制を構築していきます。 また、眼科や皮膚科、耳鼻科などの連携医療機関とも連携し、必要時に助言を受けるなど、患者様の在宅生活のための連携を取っていきます。 ・医療機関間の情報共有に「電子@連絡帳」を活用していきます。「電子@連絡帳」では、タブレットを利用し、患者様の状態の写真撮影等、主治医と副主治医の迅速な情報共有に活用し、より密な連携に繋げていきます。	○現状，取組目標，実績については，【参入促進・連携（グループ化）の取組効果】に記載 ○　連携体制を見える化（図式化）すること。  		
2　在宅医療を提供する連携体制として必要な拠点機能を担う取組 ※地域との連携に関すること。	**記載のポイント（調整を行う者の明確化，打ち合わせ等の開催頻度，グループ内の取組課題を地域に提案）** ・通常、毎月第３木曜に開催している多職種による在宅ケア事例検討会の開催を通して、顔の見える関係つくりの場、多職種間の情報共有の場となっていましたが、新型コロナウイルスウイルスの影響により、今年度開催ができていません。今年度中の Web での開催に向けて準備していきます。 在宅ケア事例検討会終了後に実施していた医師のみのカンファレンスは、「電子@連絡帳」での開催とし、グループ内の困難症例に関する検討や患者に関する主治医・副主治医、またチーム内の情報共有を図っていきます。 ・メール、電話、FAX など、連携する者同士が連携しやすい方法を確認し、情報交換をおこないます。 ・退院時には、退院時カンファレンスを開催し、多職種に参加していただき、患者様の情報共有、希望に寄り添った在宅医療へ繋げていきます。	新型コロナウイルスの影響により、開催延期中	Web での開催に向けて準備を進める。	次年度開催に向けて、世話人会を開催した。
3　在宅医療についての普及啓発活動等の取組	**記載のポイント（主催，誰が・誰に対して行うのか，開催頻度，取組内容）** ・患者や患者家族に対して、医師から在宅看取りの説明をする際のツールとして、在宅看取りに関するパンフレットを活用し、在宅医療の導入のきっかけとしていきます。 ・例年開催している地域住民などを対象とした在宅医療に関する勉強会は、新型コロナウイルスの影響により開催が難しいため、HP に動画等のコンテンツを掲載し、在宅医療の普及啓発に努めます。	HP への動画等のコンテンツ掲載に向けた準備中	HP への動画等のコンテンツ掲載と多くの閲覧を促す。	・HP への動画等のコンテンツ整備を継続していく。 ・パンフレット配布を通して「看取り」の啓発を実施。

取手市医師会（取手西チーム）

【令和２年度 参入促進・連携（グループ化）の実績】

1　在宅に赴いて診療（往診，訪問診療）する合計診療患者数

在宅に赴いて診療（往診，訪問診療）する合計診療患者数	現　状 （事前協議月の前月から過去６箇月間の状況）	取組目標 （事前協議月から向こう６箇月間の取組）	実績 （事前協議月から翌年３月末までの取組）
	106 名	133 名	11 名

2　在宅に赴いて診療（往診，訪問診療）する合計回数

在宅に赴いて診療（往診，訪問診療）する合計回数	現　状 （事前協議月の前月から過去６箇月間の状況）	取組目標 （事前協議月から向こう６箇月間の取組）	実績 （事前協議月から翌年３月末までの取組）
	合計回数:2463 回 （うち往診:10 回，訪問診療:2453 回）	合計回数:2530 回 （うち往診:8 回，訪問診療:2522 回）	合計回数:52 回 （うち往診:9 回，訪問診療:1627 回）